

今年の年間標語：健康な心と体で安全作業目指すは笑顔の無災害

◇広島県産業安全衛生大会が開催されました◇

11月8日（木）に ふくやま芸術文化ホール リーデンローズにおいて平成30年度広島県産業安全衛生大会が開催されました。この大会は、今回が44回目となりますが、県内より約600名（三原支部より55名）の参加をいただきました。

この大会は、1部は開会式・表彰式、2部は講演・事例発表、3部は特別講演の三部で構成されています。

表彰式において、三原支部より桐田勝己氏（田中運輸株式会社）が労働衛生部会委員として長年にわたる功績が認められ功労賞を受賞されました。また、アヲハタ株式会社ジャム工場が長年にわたって産業安全・労働衛生の向上に尽くされた功績が認められ事業場賞を受賞されました。受賞された皆様、おめでとうございます。

【受賞者記念撮影】



講演は、元三原労働基準監督署長で広島労働局労働基準部健康安全課長の法宗幸明氏が『最近の安全衛生行政について』と題して県内での労働災害の発生状況と労働時間法制の見直し等について話されました。また、事例発表はJFEスチール株式会社西日本製鉄所における本質安全化と安全に強い人・職場づくりについて話され、特に危険体感施設の充実とそれを用いた教育の実施については感心させられました。

特別講演は、(元)読売テレビ解説委員長で榊大阪総合研究所代表、キャスターの辛坊治郎氏が「時代を読み解く～正しい判断は正しい情報から～」と題して1時間30分にわたって話されました。キャスターということで、喋りは上手いし話題は豊富で社会的話題、政治、医療の話で参加者を飽きさせず、さすがと思いました。

来年度は、広島市で開催の予定です。

◇産業保健推進のための研修会を開催しました◇

11月15日（木）に産業保健推進のための研修会を開催しました。この研修会は、医師会と産業保健推進協議会を組織し、毎年講演会を開催しています。今年で25回目を迎えます。最近では、隔年で会員事業場の会場をお借りして工場見学を兼ねての講演会を実施しています。今年度は三菱重工業株式会社三原製作所をお願いをして実施しました。

この研修会は、支部の会員においては、衛生管理に携わっておられ方のスキルアップを主目的とし、医師会においては産業医の更新研修を主目的としています。

【研修会】

研修会は、壺井 三原地区産業保健推進協議会委員長の開会の挨拶、福丸 三原労働基準監督署長の来賓挨拶に続き会場を提供いただいた三菱重工業株式会社人事労政部 三原人事労政グループ長 中野学氏より会社概況について説明を受けた後、広島産業保健総合支援センター 労働衛生工学専門員 中村好則 講師より工場見学に先立ち「工場見学のポイント」について講義を受けた後に、三菱重工機械交通システム株式会社の紙工機械製造工程及び試運転調整、三菱重工交通機器エンジニアリング株式会社の旅客搭乗橋製造工程を見学しました。見学の後、「工場見学のまとめ」について講義を受けました。今回の研修会の特徴は、工場見学を巡視と位置づけ巡視の際の基本的な事項について学ぶことができたことです。



参加いただいた皆様に多少なりともお役に立てていただければと思います。

◇その他◇

【三原支部 11・12・1月の行事】

〈行事〉	第2回三原支部幹事会	1月	25日	三原市中央公民館
	分会・部会実務者研修会	1月	25日	三原市中央公民館